

ウメムラセミタケ

Tolypocladium paradoxum (Kobayasi) Quandt, Kepler & Spatafora

兵庫県ランク… 調
環境省ランク… —

■ 県内分布

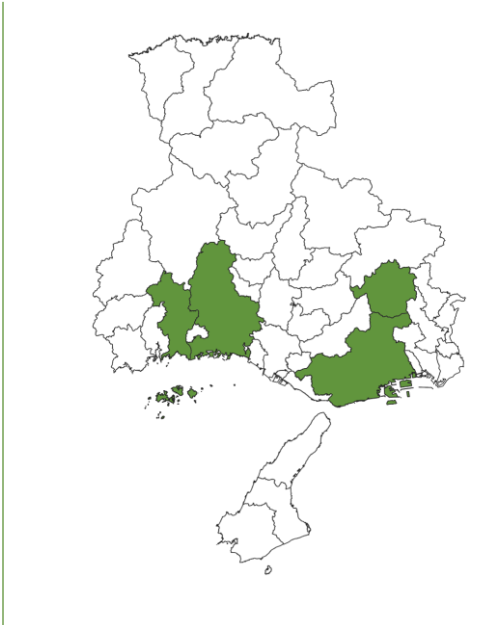
神戸市、三田市、姫路市、たつの市

■ 国内分布

山形県、愛知県、兵庫県、広島県、香川県、他

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境		特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

適度な湿気を保った里山等の林内に発生する。近年、里山の減少や、里山事業に便乗した過剰な樹木の伐採による林内の乾燥化のため発生地が消滅しつつある。

■ 保護上の留意点

発生地の保全。

■ 種の概要

ヒグラシ、ミンミンゼミ、エゾハルゼミ、アブラゼミ、ニイニイゼミ等の幼虫の頭部か口器または胸部、背面、腹面等に発生する。地生型。子実体は単一、まれに2個を生ず。地上部の高さ2-5cm。頭部は楕円形、またはふくらみのある円筒状のタンポ型、高さ11-16mm、径5-7mm、肉質。広葉樹林やスギを混じえる林内に発生する。発生期は春秋の2型あり、春型は6-7月、秋型は9-10月。